感染症発生動向調査におけるウイルス検出状況 (2021年度)

大﨑哲 鈴木典子*1 江原勇登 青沼えり*2 篠原美千代 宮下広大 牧野由幸 川島都司樹 内田和江

Virological Examination on the Epidemiological Surveillance of Infectious Diseases

(April 2021 - March 2022)

Satoshi Daisaki, Noriko Suzuki, Hayato Ehara, Eri Aonuma, Michiyo Shinohara, Kodai Miyashita, Yoshiyuki Makino, Toshiki Kawashima, Kazue Uchida

はじめに

2021年度の感染症発生動向調査事業¹⁾のうちウイルスに 関する病原体検索の結果について報告する.

材料および方法

2021 年 4 月から 2022 年 3 月の間に, さいたま市を除く 県内(県域)における感染症発生動向調査の病原体検査定 点を含む内科・小児科定点等で採取された咽頭拭い液, 髄 液,血液及び糞便等 20,243 検体をウイルス検査の材料と した.

各検体に付随する検査票に記載された診断名に基づき, 対象疾患の主要な病原体の遺伝子検査を実施し、陰性の場合は症状や疫学情報を参考に、推測される病原体について 追加の遺伝子検査を実施した. 遺伝子検査は、PCR 法、リ アルタイム PCR 法及びダイレクトシークエンス法で標準作 業書に基づき実施した.

また、新型コロナウイルス感染症、E型肝炎、A型肝炎及び重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の疑いを含む検体、 糞便検体及び採取量の少ない検体を除き、VeroE6、MDCK、 FL、CaCo-2、MRC-5及びRD-Aの各細胞を用いて細胞培養法でウイルス分離を行った。分離されたウイルスは、遺伝子増幅法、ダイレクトシークエンス法等を用いて同定した。

結果及び考察

2021 年度の類型別ウイルス検出状況を表 1 から表 4 に示した. 20,243 検体のうち 2,007 検体 (9.9%) から 2,007 件のウイルスが検出された.

- 1 新型インフルエンザ等感染症(表1)
- (1) 新型コロナウイルス感染症

20,085 例 20,085 検体が採取され,1,946 例 1,946 検体から新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) が検出された.

2 四類全数把握対象疾患(表 2)

(1) E型肝炎

7 例 8 検体が採取され、4 例 4 検体から E 型肝炎ウイルスが検出された. 遺伝子型が確認できた 3 例はすべて G3型であった.

(2) SFTS

2 例 3 検体が採取されたが、SFTS ウイルスは検出されなかった。

- 3 五類感染症(全数把握対象疾患)(表 3)
 - (1) 急性弛緩性麻痺
 - 1 例 6 検体が採取されたが、エンテロウイルス(以下、
 - EV) を含む病原ウイルスは検出されなかった.
 - (2) 急性脳炎(脳症を含む)

7例18検体が採取されたが、EVを含む病原ウイルスは 検出されなかった.

(3) 風しん

1例3検体が採取されたが、風しんウイルスは検出されなかった.

(4) 麻しん

4 例 11 検体が採取されたが、麻しんウイルスは検出されなかった.

- 4 五類感染症(定点把握対象疾患)(表 4)
- (1) インフルエンザ

4 検体が採取され、1 検体からインフルエンザウイルス (IFV) AH3 型が検出された。IFV 以外のウイルスとして、他の 1 検体からライノウイルスが検出された。病原微生物検出情報による全国の情報では2021年4月~8月はIFV の検出がなく、2021/2022シーズンの2021年9月~2022年3月は5件(AH1pdm091件、AH3型4件)の検出報告があった 2 .

(2) RS ウイルス感染症

21 検体が採取され, 21 検体から RS ウイルスが検出された. 型別は A型 17 件, B型 4 件であった. 例年, 秋か

^{*1} 現 食肉衛生検査センター *2 現 感染症対策課

ら冬にかけて多く検出されるが、21 検体のうち、20 検体が7月に採取され、1 検体(A型)は8月に採取された.

(3) 咽頭結膜熱

5 検体が採取され, 2 検体からアデノウイルス(以下, AdV) 2型が検出された.

(4) 感染性胃腸炎

17 検体が採取され、11 検体からウイルスが検出された. 検出されたウイルスは、ノロウイルス8件(すべてGII)、アストロウイルス2件及びロタウイルスA群1件であった. (5) 水痘

1 検体が採取され、水痘帯状疱しんウイルスが検出された. (6) 手足口病

19 検体が採取され、4 検体からウイルスが検出された. 検出されたウイルスは、コクサッキーウイルス(以下, CV) A6型2件、CVA4型1件及びパレコウイルス(以下, HPeV) 1件であった. 病原微生物検出情報による全国の情報では CVA6型が多く検出されたとの報告があった²⁾.

(7) 伝染性紅斑

1 検体が採取されたが、ヒトパルボウイルス B19 は検出されなかった.

(8) 突発性発しん

2 検体採取され、ヒトヘルペスウイルス 6 (以下、HHV-6) 及びヒトヘルペスウイルス 7 が 1 検体ずつ検出された.

(9) ヘルパンギーナ

21 検体が採取され、7 検体からウイルスが検出された. 検出されたウイルスは、CVA4型3件、HPeV2件、AdV2型1件及び型別できなかったAdV1件であった。病原微生物検出情報による全国の情報ではCVA4型が多く検出されたとの報告があった²⁾.

(10) 流行性角結膜炎

8 検体が採取され, 5 検体からウイルスが検出された. 検出されたウイルスは, AdV37型3件, AdV64型2件であった.

(11) 無菌性髄膜炎

4 例 10 検体が採取され,2 例 2 検体からウイルスが検出された.検出されたウイルスは,HHV-6 1 件,ムンプスウイルス1 件であった.なお,病原微生物検出情報による全国の情報ではエコーウイルス 6 型が多く検出されたとの報告があった 2 .

おわりに

2021 年度は、新型コロナウイルスの検体が多く、他の担当からの応援を得て検査結果の迅速な還元に努めた. なお、新型コロナウイルス以外の検体搬入は新型コロナウイルス流行以前に比べ非常に少なかった. 例年、冬季に流行していた季節性インフルエンザに関しては、全国で定点当たり週の患者報告数も 0.01 を超えることはなく 3,流行は認められなかった.

今後も、積極的にウイルス検索を行っていくことが感染 症の病原体診断の上で必要であると考える.

文献

- 1) 埼玉県: 埼玉県感染症発生動向調査事業実施要綱 http://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/kansen /kansensyouhasseitodoke.html
- 2) 国立感染症研究所, 感染症疫学センター, 厚生労働省健 康局結核感染症課: 病原微生物検出情報, http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html
- 3) 国立感染症研究所,感染症疫学センター,厚生労働省健 康局結核感染症課:感染症発生動向調査週報, http://www.nih.go.jp/niid/ja/idwr.html

表1 新型インフルエンザ等感染症のウイルス検出状況

臨床診断名	採取月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	ウイルス	2671	2507	1316	3554	2860	975	375	171	892	2677	1278	809	20085
771 ±	検体数	2671	2507	1316	3554	2860	975	375	171	892	2677	1278	809	20085
	新型コロナ	182	156	42	174	284	62	12	1	17	495	346	175	1946

表 2 四類全数把握対象疾患のウイルス検出状況

臨床診断名	採取月 検体数合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	ウイルス	1	2	3	0	0	1	0	2	2	0	0	0	11
E型肝炎	検体数	1	2	2			1			2				8
	E型肝炎		2				1			1				4
重症熱性血小板 減少症候群	検体数			1					2					3
	SFTS													

表3 五類全数把握対象疾患のウイルス検出状況

臨床診断名	採取月 検体数合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	ウイルス	0	4	5	4	0	4	9	5	4	0	0	3	38
	検体数							6						6
	エンテロウイルス													
急性脳炎 (四類以外)	検体数		4		4		1		5	4				18
	エンテロウイルス													
風しん	検体数			3										3
	風しん													
kk . 6 /	検体数			2			3	3					3	11
	麻しん													

表 4 五類定点把握対象疾患のウイルス検出状況

		表	4 土.類	限定点把	握对象数	を 患の ウ	イルス	受出状 为						
臨床診断名	採取月 検体数合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	ウイルス	1	5	10	31	9	5	5	11	11	11	5	5	109
	検体数								2	1	1			4
インフルエンザ	インフルエンザ AH3									1				1
	ライノ								1					1
RSウイルス感染症	検体数				20	1								21
N3ワイルへ恐来症	RS				20	1								21
咽頭結膜熱	検体数			1				1		2		1		5
咽頭和疾然	アデノ 2									1		1		2
	検体数				1	1	1	1	1	4	7		1	17
感染性胃腸炎	ノロ						1		1	1	4		1	8
恋来注目肠火	アストロ									1	1			2
	ロタ (A)							1						1
水痘	検体数											1		1
小 短	水痘帯状疱しん											1		1
	検体数		3	5	4	1		2	1	2		1		19
手足口病	コクサッキー A4					1								1
于足口的	コクサッキー A6								1	1				2
	パレコ				1									1
伝染性紅斑	検体数				1									1
囚来住私班	ヒトパルボ B19													
	検体数		1						1					2
突発性発しん	ヒトヘルペス 6		1											1
	ヒトヘルペス 7								1					1
	検体数	1	1	3	4	6	2	1	2		1			21
	コクサッキー A4					1		1	1					3
ヘルパンギーナ	パレコ				1	1								2
	アデノ 2			1										1
	アデノ nt										1			1
	検体数			1	1		2			2	1	1		8
流行性角結膜炎	アデノ 37						1			2				3
	アデノ 64						1				1			2
	検体数								4		1	1	4	10
無菌性髄膜炎	ヒトヘルペス 6								1					1
	ムンプス											1		1

nt:not typed